



1) 令和3年度 経営状況

・新型コロナウイルス感染症の影響が拡大したこともあり、受診患者数は減少したが、例年並みの医業収益を維持することができた。さらに、検査試薬の利用が増えたことによる材料費の増加、感染症対応の特殊勤務体制の維持や感染管理手当の支給などにより職員給与費が増加した。
 ・平成21年度より毎年単年度黒字を計上しており（平成26年度は会計制度の改正により赤字、実質黒字である。）、本年度は前年度と比べ入院収益が111,718千円減少し、外来収益で123,216千円、受託検査料で112,055千円増加したこと、さらに、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金を活用することで588,938千円の純利益を計上することができた。

①損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日) (千円)

区分	R3実績
医業収益	6,132,456
うち入院収益	3,950,349
うち外来収益	1,693,841
医業費用	6,587,704
うち職員給与費	3,983,706
うち材料費	1,421,948
うち委託料	558,200
うち減価償却費	272,967
医業損益	▲ 455,248
医業外収益	1,350,663
医業外費用	303,335
経常損益	592,080
特別利益	1,020
特別損失	4,162
純損益	588,938

* 損益計算書とは、一定期間内における企業の経営成績を表すもの。

*今年度より、決算統計上の給与費の集計方法が変わっています。

②貸借対照表

(令和4年3月31日時点) (千円)

資産		負債	
固定資産	3,903,591	固定負債	3,423,460
有形固定資産	3,754,066	企業債	2,199,074
無形固定資産	2,110	引当金	1,224,386
その他	147,415	流動負債	1,879,076
流動資産	3,688,681	企業債	252,382
現金及び預金	2,180,029	引当金	227,216
未収金及び未収収益	1,480,200	未払金等	1,368,342
その他	28,452	その他	31,136
		繰延収益	280,082
		資本	
		資本金	1,443,386
		剰余金	566,268
合計	7,592,272	合計	7,592,272

* 貸借対照表とは、ある一時点における財政状況を表すもの。

③一般会計繰入、補助金等の状況

項目	金額(千円)	備考
国補助金	941,874	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金、医師臨床研修費補助事業、がん診療連携拠点病院機能強化事業・・・等
県補助金	78	防災訓練等参加支援事業
その他補助金	3,399	有明地域病院群輪番制
繰入金	551,034	救急医療確保経費、研究研修費経営研修費、追加費用負担経費、児童手当に要する経費、院内保育所の運営に要する経費、企業債償還利息利息、高度医療、小児医療、周産期医療、感染症医療、不採算地区中核病院、企業債償還元金【H14以前事業】*2/3【H15以後事業】*1/2以内で計算

【補助金】国、県等から病院事業会計への各種行政上の目的をもって交付されるもの

【繰入金】地方公営企業法第17条2、第17条3に基づき、一般会計から病院事業会計に繰り入れられたもの

④企業債の借入状況等

(千円)

区分	令和2年度末残高	令和3年度償還額	令和3年度借入額	令和3年度末残高
企業債	1,135,012	243,456	1,559,900	2,451,456

* 病院が施設又は医療機器の整備等の財源とするために国の許可を得て国や銀行から借り入れる長期の借入金のこと